

# 「Forest Style ネットワーク」立ち上げ!!

## —「森林サービス産業」の創出・推進に向けて—

「働き方改革」をはじめとするライフスタイルの変革に伴う社会的ニーズの対応など、様々な可能性を秘めた「森林サービス産業」への期待が高まっており、本年2月に開催した「キックオフ・フォーラム」\*では、都市から山村に至る民間企業や団体、地方自治体から多くの方の参加があり、「森林サービス産業」への期待やその創出・推進に向けた課題等について意見が交わされました。

地域が主体となり持続可能な取組であることが求められる「森林サービス産業」は、健康、観光、教育などの分野で森林空間を活用して、山村地域における新たな雇用と収入機会を生み出し、山村振興・地方創生に貢献することが期待されます。このためには、需要者と供給者、さらにはこれまで森林と関係が希薄であった異業種・異分野の方との繋がりが必要不可欠です。

こうしたことから、林野庁では「森林サービス産業」の創出・推進に関心のある様々な分野の方々が集い、意見交換や情報共有等を図ることを目的とした「Forest Style ネットワーク」を立ち上げ、11月19日(火)に林野庁でキックオフ・イベントを開催しました。

### 「Forest Style ネットワーク」とは?

「Forest Style ネットワーク」は、民間企業、団体、及び研究機関等に所属する有識者等で構成し、事務局は林野庁森林利用課が務めます。ネットワークでは、林野庁と会員間相互により優良事例をはじめ「森林サービス産業」の創出・推進に係る様々な情報共有を図り、具体的な産業の創出の動きを後押しするとともに、同ネットワークが近い将来に民間団体等が主体となった「森林サービス産業」のプラットフォームに移行していくことを目指します。

### 「Forest Style ネットワーク」キックオフ・イベント

キックオフ・イベントには参画団体等を中心に約100名の参加がありました。本郷林野庁長官の挨拶、木下山村振興・緑化推進室長による趣旨説明が行われ、その後、長野県、静岡県より基調報告として森林の健康利用などの先進的な取組の紹介、2017ミス日本みどりの女神である野中葵氏、2019ミス日本みどりの女神である藤本麗華氏から森林への思いや「森林サービス産業」に関連する資格取得などの活動報告があり、「森林サービス産業」の創出・推進に向けて機運の醸成を図りました。



キックオフ・イベント会場の全景



藤本麗華氏(2019 ミス日本みどりの女神)による活動報告の様子



イベントの最後に行われたネットワーク参加者の皆様との記念撮影

### 「Forest Style ネットワーク」の詳しい案内&参加の申込みについて

「Forest Style ネットワーク」への参画団体等の募集は通年で実施していますので積極的な参加をお待ちしています(※12月3日時点で63団体等(うち、10自治体、4個人)が参画)。詳しい情報については、以下の林野庁のホームページをご覧ください。



# 「Forest Style ネットワーク」参画団体等一覧 (50音順)

## 企業・団体

- ・株式会社アイキューブ
- ・株式会社葵屋
- ・アジア航測株式会社
- ・特定非営利活動法人足柄丹沢の郷ネットワーク
- ・株式会社イーサイドライン
- ・上野原市林業研究会
- ・株式会社エルプスタイル
- ・大阪府森林組合
- ・一般社団法人 奥むさし飯能観光協会
- ・株式会社かどの
- ・上山市温泉クアオルト協議会
- ・(株)川崎商店
- ・認定特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉
- ・(公財)キープ協会
- ・北都留森林組合
- ・有限会社きたもっく
- ・一般社団法人 木と住まい研究協会
- ・特定非営利活動法人ぎふいび生活楽校
- ・株式会社グリーンドック
- ・国際航業株式会社
- ・国土防災技術株式会社
- ・公益社団法人 国土緑化推進機構
- ・後藤木材株式会社
- ・樫木林業研究会
- ・榊原商店
- ・株式会社さとゆめ
- ・ジャパン・トラベル株式会社
- ・合同会社白神アロマ研究所
- ・特定非営利活動法人 森林セラピーソサエティ
- ・公益財団法人 森林文化協会
- ・一般社団法人 全国森林レクリエーション協会
- ・一般財団法人全国山の日協議会
- ・太陽生命保険株式会社
- ・株式会社武田林業
- ・特定非営利活動法人多摩源流こすげ
- ・一般財団法人地域活性化センター
- ・ツリークライミング® ジャパン
- ・株式会社デザイン
- ・東濱植林株式会社
- ・東武トップツアーズ株式会社
- ・中房総観光プロモーションセンター
- ・日光トレイルランニング実行委員会
- ・株式会社日本クアオルト研究所
- ・日本山岳救助機構合同会社
- ・特定非営利活動法人日本ロングトレイル協会
- ・温森舎
- ・農林中央金庫
- ・有限会社パシフィックネットワーク
- ・合同会社Hikobayu
- ・フォレストデザイン
- ・福井県気候療法士会
- ・公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会
- ・株式会社ふもとつばら
- ・ホールアース自然学校
- ・株式会社北海道アルバイト情報社
- ・南アルプスマウンテンバイク愛好会
- ・株式会社森へ
- ・株式会社 モンベル
- ・株式会社柳沢林業
- ・山梨大学山岳科学特別教育プログラム
- ・やまなし森づくりコミッション
- ・山の上のヨーガ教室
- ・NPO法人やまぼうし自然学校
- ・特定非営利活動法人よこはま里山研究所
- ・吉野いやしの会
- ・栗東市観光物産協会
- ・(株)Antribe
- ・Beaver-works
- ・NPO法人C・C・C富良野自然塾
- ・株式会社CO2
- ・一般社団法人CSV開発機構
- ・forestdigital inc.
- ・FORESTREAM
- ・株式会社JTБ
- ・株式会社Recamp
- ・株式会社 Tree to Green

## 地方公共団体

- ・秋田県由利本荘市
- ・岡山県鏡野町
- ・群馬県森林環境部
- ・滋賀県（琵琶湖環境部森林政策課）
- ・静岡県
- ・鳥取県日南町
- ・長野県林務部
- ・奈良県吉野町
- ・西粟倉村
- ・東近江市
- ・北海道 池田町
- ・宮崎県環境森林部山村・木材振興課
- ・妙高市役所

## 個人

- ・大塚 生美（森林総合研究所）
- ・高山 範理（森林総合研究所）
- ・平野 悠一郎（森林総合研究所）
- ・松浦 俊也（森林総合研究所）
- ・宮林 茂幸（東京農業大学）
- ・森田 えみ（森林総合研究所）

参画団体等 95団体

※令和2年1月15日時点

## <対策のポイント>

地方の活性化に向けた「関係人口」の創出・拡大のため、**森林空間を多様な分野で活用する「森林サービス産業」の創出・推進**の取組や、「日本美しい森 お薦め国有林」の**重点的な環境整備**を行うとともに、緑化や森林・林業に対する国民理解の醸成を図るため、**全国規模の緑化行事の開催を支援**します。

## <政策目標>

- 新たに「森林サービス産業」の創出・推進に向けて取り組む地域数（30地域以上 [令和4年度まで]）
- 重点整備された「日本美しい森 お薦め国有林（レクリエーションの森）」の利用者数（50%以上増 [平成29～令和2年度まで]）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業 55（一）百万円

- 健康、観光、教育等の多様な分野で森林空間を活用して、新たな雇用と収入機会を生み出す「森林サービス産業」の創出・推進の取組を支援します。
  - ① 「森林サービス産業」モデル事業の実施
  - ② 「森林サービス産業」創出に向けた課題解決型研修会の実施
  - ③ 課題共有・解決のための効果分析・情報発信

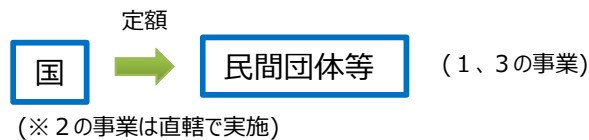
### 2. 森林景観を活かした観光資源の整備事業 34（53）百万円

- 国有林のレクリエーションの森のうち、特に観光資源としての活用の推進が期待される**93箇所**を「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。
- 「日本美しい森 お薦め国有林」において、利用者の増加を目的に、多言語による情報発信や歩道の整備などの、**重点的な環境整備**に取り組めます。

### 3. 全国規模の緑化運動の促進 32（32）百万円

- **国土緑化運動の中心的な役割を果たす全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭等の開催**を通じて、緑化や森林・林業に対する国民の理解醸成を図ります。
  - ① 全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭等の全国規模の緑化行事の開催
  - ② 全国規模の緑化行事を効果的に行うための関連イベント等の実施

## <事業の流れ>



#### 「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業

「森林サービス産業」の創出・推進に向けた取組の支援

#### モデル事業の実施

**【内容】**  
民間企業等と地域協議会等が、「企業の健康経営」による森林空間利用を核とした「森林サービス産業」の創出・推進に向けた課題解決に取り組むための**モデル事業の実施**

#### 森林景観を活かした観光資源の整備事業

観光資源としての魅力向上に向けた取組

施設整備等の環境整備  
(案内看板の多言語化、歩道の整備等)

案内看板の多言語化

歩道の整備（階段の設置）

#### 全国規模の緑化運動の促進

国土緑化運動による国民理解の醸成

【お問い合わせ先】 (1、3の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-0048)  
 (2の事業) 林野庁経営企画課 (03-6744-2323)

## <対策のポイント>

森林空間活用を通じた地方の**定住・交流・関係人口の拡大**に取り組むため、付加価値の高い体験型の観光など「森林サービス産業」の新たな展開に取り組む地域について、インバウンドを含めた新たな需要者層の拡大のための**国内外に向けたプロモーション等を実施**する。

## <事業目標>

観光分野で森林空間を活用した「森林サービス産業」の新たな展開に取り組む地域において、森林空間の利用者が増加する。

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 「森林サービス産業」緊急対策事業 70百万円

○ 森林空間利用を通じた地方の定住・交流・関係人口拡大による**山村地域の振興及び地方創生**の推進に向けて、**インバウンドを含めた新たな需要者層の拡大に取り組むため**、観光分野における「森林サービス産業」のインバウンド展開も視野に入れた、ビデオ映像、パンフレット、Webデザインなど国内外でのプロモーションを図るためのコンテンツを作成するとともに、各種メディア等を通じた情報発信や、各地で実施される展示会等への出展を通じて**プロモーションを実施**します。

また、プロモーションの実施に当たっては、観光分野で森林空間を活用した「森林サービス産業」に取り組む都道府県、市町村、地域協議会等における**需要者層拡大に向けたニーズの収集・分析の実施、効果的なプロモーション等に向けた「戦略計画」の検討や地域の戦略計画の作成支援等を実施**します。

#### ● 新たな需要者層拡大のための全国的なプロモーションの実施

- (1) プロモーション戦略計画の作成
- (2) プロモーション戦略計画に基づくプロモーションの実施
  - ・コンテンツ作成（ビデオ映像、パンフレット素材）
  - ・各種イベント・各種媒体を活用した情報発信
  - ・HP作成、動画の配信
  - ・旅行展などの展示会・商談会への出展 等

#### ● プロモーション戦略計画に基づく地方自治体等のプロモーションのあり方検討及び地域の戦略計画作成の支援

- (1) 地域のプロモーション及び新たな需要者層拡大に向けた体制のあり方検討
- (2) (1) の検討結果に基づく地域の戦略計画作成支援等の実施

## <事業の流れ>

